実施	平成28年度

事務事業事後評価表

≪基本情報≫

事務事業の名称【1】	生涯スポーツ推進事業	所管課【2】	コミュニティ推進課
		評価者（担当者）	村上慎二・前田弘信
総合計画での位置付け【3】	基本目標（章）	③人をはぐくむまちづくり	重点施策【4】
	主要施策（節）	(3)社会体育の充実	☐該当
	施策区分	(1)生涯スポーツの推進	
	（市民意識調査結果）	☐【A】重点改善領域 ☐【B】重点維持領域 ☐【C】観察領域 ☑【D】維持領域	
実施の根拠（複数回答可）【5】	☐市長公約 ☐新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 ☐法令、県・市条例等【 】 ☑その他の計画【 玉名市教育振興基本計画 】 ☑該当なし		
事業区分【6】	☑ソフト事業 ☐義務的事業 ☐建設・整備事業 ☐施設の維持管理事業 ☐内部管理事務 ☐計画等の策定事務		
会計区分【7】	☑一般会計 ☐特別・企業会計【 】	款 10 項 5 目 2 細目 18	

≪事務事業の目的≫

事務事業の実施背景（どのような問題又はニーズがあるのか）【8】	スポーツを通じて、心身ともに健康な身体を保持し、又、健康づくりや体力づくりに励む多くの市民を育てるなか、市外や県外の方に、特産品のPRや地域活性化にもつながるような施策を取り組む必要がある。
対象（誰、何に対して）【9】	参加者、市民
意図（どのような状態にしたいのか）【10】	スポーツを通した健康づくりの推進と地域活性化を図るとともに、いちご・みかんなどの特産品を市内外にPRする場として活用する。

≪事務事業の概要≫

事業期間【11】	☐単年度のみ【 年度】 ☑単年度繰返し【 H17 年度から】 ☐期間限定複数年度【 年度～ 年度まで】	
事業主体【12】	☐国 ☐県 ☐市 ☐民間 ☑その他【 大会実行委員会 】	
実施方法【13】	☐直営 ☐全部委託 ☐一部委託 ☑補助金等交付 ☐その他【 】	
事務事業の具体的内容【14】	・玉名市横島町いちごマラソン大会事業は、マラソンを通しての健康促進、特産物を生かした地域とのふれあいを目的とし、補助金交付と参加料収入で実行委員会により開催する。大会内容は5コースの14種目である。 ・みかんの里スポーツまつり事業は、種目協会等で構成する実行委員会が主催する。開催支援として、大会運営経費に対する補助金の交付や人的なサポートを行う。大会種目としてウォーキング、マラソン、ソフトテニス、ペタンクである。	⇒ 事務事業を構成する細事業【15】 ① 玉名市横島町いちごマラソン大会事業 ② みかんの里スポーツまつり事業 ③ ④ ⑤

≪事務事業実施に係るコスト≫

			H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画
投入コスト	事業費（千円）	国庫支出金 %					
		県支出金 %					
		起債 %					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	7,371	8,338	5,055	7,469	
		【16】小計	7,371	8,338	5,055	7,469	0
		[再掲]臨時・非常勤職員人件費（千円）	0	1,235	1,357	1,475	
	職員の人件費	職員人工数	2.17	1.15	1.30	1.30	
		職員の年間平均給与額（千円）	5,424	5,761	5,761	5,761	
		【17】小計	11,770	6,625	7,489	7,489	
合計			19,141	14,963	12,544	14,958	

≪事務事業の手段と活動指標≫【18】

事務事業を構成する細事業		手段（細事業の具体的内容）	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
①	玉名市横島町いちごマラソン大会事業	補助金を大会実行委員会に交付し、大会開催の支援を行う。	実行委員会等開催回数	回	3	3	3	3
②	みかんの里スポーツまつり事業	補助金を大会実行委員会に交付し、大会開催の支援を行う。	実行委員会等開催回数	回	4	4	4	4
③								
④								
⑤								

≪事務事業の成果≫【19】

成果指標（意図の数値化）		計算方法又は説明	単位	H25目標 H25実績	H26目標 H26実績	H27目標 H27実績	H28目標
1	スポーツイベント参加者数（全体）	延べ参加者数	人	5,500 7,223	5,800 6,829	5,900 7,530	6,000
2	スポーツイベント参加者数（市外）	延べ参加者数（市外）	人	3,600 6,350	4,600 5,881	4,600 6,440	4,600

≪事務事業の評価≫

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性〈判定〉A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	☐ 問題あり ☑ 問題なし	参加者の健康増進や地域の特産物のPRができなくなると同時に地域の活性化も図れなくなる。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	☐ 問題あり ☑ 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	☑ 影響あり ☐ 影響なし	
有効性〈判定〉A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	☑ 達成 ☐ 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	☐ 余地あり ☑ 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	☑ 十分 ☐ 不十分	
効率性〈判定〉A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	☐ 余地あり ☑ 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	☐ 余地あり ☑ 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	☐ 余地あり ☑ 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	☐ 余地あり ☑ 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	☐ 余地あり ☑ 余地なし	

≪今後の方向性と改善≫

今後の方向性【31】	☐ 拡充して継続　☑ 現状のまま継続　☐ 縮小を検討　☐ 休止・廃止を検討 ☐ 細事業の効率化【 ☐ 改善・見直し　☐ 民間活用　☐ 他事業と統合　☐ 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	いちごマラソン大会は、今後も現状のまま継続する。しかし、駐車場や送迎シャトルバス、会場内における配付ブース等のレイアウトについては、その都度見直しを行い、参加者の満足度向上に努めていきたい。 みかんの里スポーツまつりのマラソン運営については、スタッフを確保するために今後は市役所職員の動員（支援）を増やしていく必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	いちごマラソン大会においては、計測チップ等を参加者に記念品として配布することを検討している。また、混雑が予想される出走順番の検討、給水ポイントの見直しなどを検討している。 みかんの里スポーツまつりにおいては、給水ポイントの見直し等を予定している。

■評価責任者記入欄■

		評価責任者
評価責任者（課長）の所見【33】	玉名市を代表するスポーツイベントとして、見直し箇所を改善し、よりよいイベントにできるように努めていきたい。	松下　匡